

製品安全データシート

会社名：中央エアゾール化学株式会社
住所：埼玉県幸手市上吉羽2100番地
担当部門：研究開発室 担当者：大森淳一
TEL：0480-48-0555 FAX：0480-48-1366
作成日：2010年11月4日
整理番号：AH-011013

【製品名】

デオドラ ミニ 75mL

【物質の特定】

単一物質・混合物の区別：混合物

成分名

原液	エチルアルコール
	メタクリル酸エステル
	防カビ剤
	その他

噴射剤	液化石油ガス
-----	--------

以上合計 100%

国連分類：class 2（高圧ガス）

国連番号：1950（エアゾール）

PRTTR法：該当せず

【危険有害性の分類】

分類の名称：引火性液体、可燃性ガス

危険性：引火性液体（消防法第4類アルコール類）と液化石油ガスとの混合物のため、空気との爆発性混合ガスを形成する。

有害性：長時間多量に吸入すると、麻酔剤として働き、鼻や喉等の粘膜への刺激、めまい、感覚鈍麻、頭痛などの恐れあり。

環境影響：魚毒性あり。

【応急措置】

眼に入った場合：直ちに清浄な水で15分間以上洗浄した後、直ちに医師の診察を受けること。

皮膚に付いた場合：流水で十分に洗い落とす。もし皮膚に炎症等異常を生じた時は、医師の手当てを受ける。

吸入した場合：新鮮な空気のある場所に移し、安静にする。状況により医師の手当てを受ける。

飲み込んだ場合：無理に吐かせずに直ちに医師の手当てを受けさせたほうがよい。

【災害時の措置】

消火方法：初期火災の場合、水・粉末・炭酸ガス・アルコールなどを用いる。

周辺火災の場合：移動可能な容器は、速やかに安全な場所に移す。移動不可能の場合は、容器及び周囲に散水し冷却する。

消火剤：水、ABCまたはBC型粉末消火器、二酸化炭素、ドライケミカル。

着火した場合：約50℃以上に加熱されれば破裂や爆発の危険が生じ、人身事故の可能性が生じるので速やかに避難する。特に大量の場合は、後の消火作業は消防署員にまかせたほうが無難である。

【漏出時の措置】

- ・ 少量の場合には、こぼれた場所を速やかに大量の水で洗い流すこと。
- ・ 大量の場合には、密閉式容器に出来るだけ回収し、残りは大量の水で洗い流すこと。
- ・ 室内は開放換気する。充满時に換気扇などを入・切電すると爆発・火災の原因となることがある。漏出物は低い所に滞留するのでほうきなどで掃きだすのがよい。
- ・ 付近の着火源（火気、高温体など）や可燃物を速やかに取り除くこと。

【取り扱い及び保管上の注意】

- | | |
|------|--|
| 取り扱い | <ul style="list-style-type: none">・人体にはスプレーしないでください。・よく振ってからご使用ください。・炎に向けて使用しないこと。・ストーブやコンロ等火気の付近で使用しないこと。・火気を使用している室内で大量に使用しないこと。・スプレー缶に記載の注意事項は必ず読んで下さい。・また室内で使用する場合は、十分に換気の良い状態で使用すること。
また蒸気の発散を極力抑えるために、みだりに噴射して洩らしたり、拭き取った布や紙を室内に放置することは避けてください。・容器は、落下させるなどの衝撃を与えないよう気を付けること。 |
| 保管 | <ul style="list-style-type: none">・直射日光を避け、温度が 40℃以上となる場所に置かないこと。・高湿度な場所を避けること。 |

【暴露防止措置】

管理濃度：管理濃度なし

許容濃度：ACGIH 1000ppm (TWA)

設備対策：保護具の着用が望ましい。(大量使用の場合)

閉鎖された狭い空間では大量に使用しないこと。

保護具：長時間にわたり多量に使用する場合は、保護眼鏡・保護手袋・保護衣・有機ガス用防毒マスク等を使用すること。少量なら一般的配慮で可。

【物理化学的性質】

外観：無色透明の液体

沸点：不明

流動点：不明

【危険性情報】

可燃性：あり (引火点 -104.4℃～)

発火性：あり (発火点 365℃以上)

爆発性：低所に滞留して爆発性混合ガスをつくりやすいので、火気のある狭い閉鎖空間では使用しないこと。

爆発限界：下限1.8%～上限19.0% (vol%)

自己反応性：なし

安定性・反応性：安定

【有害性情報】（エチルアルコールについて）

<急性毒性>

- ・ 人（経口）：LDL₀ 1400mg/kg
- ・ ラット（経口）：LD₅₀ 7060mg/kg

<変異毒性>

- ・ 小核マウス（腹腔）：1240mg/kg/2D

<刺激性>

- ・ 皮膚ラビット：400mg 開放 症状（軽度）

【環境影響情報】（エチルアルコールについて）

分解性：理論酸素要求量 2.10mg/L

蓄積性：データなし

魚毒性：コイの一種 LC₅₀18~13.4g/L

【廃棄上の注意】

- ・ 使い切って廃棄すること。
- ・ 火気のない戸外でガス抜きをしてから廃棄すること。
- ・ 各自治体での廃棄物分類と廃棄方法に従うこと。
- ・ 大量廃棄の場合は、廃棄物の処分に関する法律に従うこと。

【輸送上の注意】

- ・ 温度が40℃を越える状態での運搬はしないこと。
- ・ 第一類及び第六類との混載禁止。
- ・ コンクリート地への落下など物理的な衝撃を避けること。

【適用法令】

- ・ 消防法（危険物第4類アルコール類）
- ・ PRTR法：該当せず
- ・ 容器リサイクル法

【その他】

引用文献：製品安全データシートの作成指針（日本化学工業協会）

溶剤ポケットブック（有機合成化学協会編） 他

原料メーカー提出資料 他

製品安全データシートは、危険有害な化学製品について、安全な取り扱いを確保するための参考情報として、取り扱う事業者提供されるものです。取り扱う事業者は、これを参考として、自らの責任において、個々の取り扱い等の実態に応じた適切な処置を講じることが必要であることを理解したうえで、活用されるようお願い致します。従って、本データシートそのものは、安全の保証書ではありません。